学校番号	Ｔ０２０６

令和 02 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ （３年通信）	2	第３学年	VISTA English Communication Ⅱ

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・読む、書く、聞く、話す能力の発展的な学習を行います。受験をする生徒も多いので、頻出の文法事項の習得と、それらを実践的に用いてコミュニケーションを図る練習も行います。

・主体的で深い学びを目指します。自ら調べてきたり、考えたことなどを、他の人と共有したり、発表する活動を多く含みます。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・日常的な事柄について基本的な語や表現を用いて，複数の文で描写することができる。 ・前もって準備した上で，身近な話題について，自分の考えを理由と一緒に伝えることができる。	・スピーキング活動	・簡単な語や基礎的な表現を用いて，身近なものについて複数の文を書くことができる。 ・接続詞や熟語などを用いて，自分の意見をまとまりを作って書くことができる。	・ライティング活動 ・授業プリント ・定期考査	・ゆっくりと発話された内容を正確に理解することができる。 ・ゆっくりと発話された英文１文を聴き取りリピートすることができる。	・リスニング活動 ・インタビューテスト	・５０語程度の英文を文法事項などの知識を活用し内容を的確に読み取ることができる。 ・簡単な英語で表現されたガイドブックなどを読み必要な情報を見つけることができる。	・音読活動 ・音読テスト ・定期テスト

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (4時間)	・３つの国の誕生日に見られる文化 ・間接疑問文	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		自分の国の誕生日の文化を考え、相手に伝える。	外国と日本の誕生日の文化について読む。	簡単な語句で日本の食文化を相手に伝える。	ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V	例文を使い、それに倣い自分の生活の表現を作る。	課題の表現を使おうとしているか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		「何を～するのか」 What+S+V 「～かどうか」 If+S+V	例文を使い、それに習い自分の生活の表現を作る。	課題の表現を使おうとしているか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		３つの国の誕生日の文化と日本の文化との違いを考える。	３つの国の誕生日は日本のものとどう違うのか理解する。	自分の意見を述べる。	ワークシート 定期考査
Lesson 2 (4時間)	アイルランドはどんな国か ・比較表現 As – as -er　than -est　most	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		日本とアイルランドの共通点についての語句を見つける。	教科書本文を数字に気をつけて音読する。	声を出して読もうとしているか。	ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		比較表現 As- as , -er　than ,-er　most を理解し､使える。	３つの比較表現を使い身近な人と自分を比べてみる。	比較表現を理解し、使えるか。	ワークシート 定期考査
		「外国語理解の能力」			
		比較表現の基本的な意味と使用を理解する。	３つの比較表現が理解できる。	比較表現をうまく使えたか。	ワークシート 定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		アイルランドの地理上の位置を知る。	日本とアイルランドの共通点について考える。	共通点・相違点を発表できるか。	ワークシート 定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (4 時間)	・絶滅危惧種の魚を再発見した研究者が，どのようにして魚類の知識を得たのかを紹介する内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・本文の内容について自分の意見を理由とともにペアに伝えることができる。	・自分の意見を話すためのキーワードを用いて，ペアに伝える。	・積極的に英語を話そうという姿勢が見られる。 ・ペアワークにおいて相手の意見を聞こうとしている。	・会話練習 ・ワークシート
		「外国語表現の能力」			
		・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の得意なことについて話す。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の得意なことについて伝え合う。	・人物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約できる。 ・読んだことに基づき、自分の得意なことについて話すことができる。	・グループワーク ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・part ごとの内容を要約し，口頭で伝える。 ・登場人物がどのようにして魚類の知識を得たのかを理解し，口頭で説明する。	・part ごとの内容をキーワードを用いて要約し，ペアに伝える。	・part ごとの内容を要約し．口頭で伝えられる。 ・登場人物がどのようにして魚類の知識を得たのかを理解し，口頭で説明できる。	・グループワーク ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			

		・現在分詞・過去分詞の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在分詞・過去分詞の使い方を理解している。	・小テスト ・定期考査